

原産発 40 第 356 号

昭和 40 年 9 月 15 日

科学技術庁

原子力局長 殿

日本原子力産業会議 会長

大型電子計算機の賃借に関する件

拝啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび当会議が伊藤忠商事株式会社より米国コントロールデータ社製 3600-3200 電子計算機システムを賃借するにあたりましては、下記の方針により今後の国産電子計算機開発促進に協力いたすことを確約申し上げます。

敬 具

記

- 1 原子力施設利用に係る国産電子計算機メーカーのソフトウェアの開発については、貴局の御指導により、当会議はこれに積極的に協力いたします。

2. 今後原子力産業界における原子力開発利用に係る大型電子計算機の計算用プログラムの開発および利用については、貴局の御指導により、当会議が主体となるよう努力いたします。

以 上